

「イングリッシュブルーベル写生会」

2019年4月17日、高校2年生の文Ⅱ生物基礎の授業で「イングリッシュブルーベル」の写生会を実施しました。「イングリッシュブルーベル」は、イギリスの春の花で、森に広く自生し、濃青色のベルのような形をした花です。現在、イギリスでは原生種を保存するために花を切ったり球根を掘り出したりすることが禁じられており、日本では希少な花です。日本の学校で「イングリッシュブルーベル」を見ることができるのは、立教女学院だけ…かもしれません。

また、女学院にはイングリッシュブルーベルの外来種であるスパニッシュブルーベルも咲いています。イギリスでは、この外来種の繁殖力の強さに原生種が脅かされたり、交雑種が生まれたりして原生種の保存に悩まされています。イギリスが抱える園芸の社会問題にも触れながら、イングリッシュブルーベルを写生しました。

(文責 清水亨祐)



写生をします！



イングリッシュブルーベル